

豊田市議会議員 皆様の声を市政に！

鈴木

たかひで

ヤル気！
元気！
鈴木！

Vol.35

春の暖かさを感じる季節となりました。皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃は格別のご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

今年に変化の年。市民の方々が楽しみ、そして安心して暮らせる取り組みを加速して行く年だと考えています。

その一例として、4月には豊田市博物館が開館します。多くの方が文化に親しみ、郷土愛を醸成する機会につなげ、教育にも活用したいと思っています。また、給食費や高校生の医療費が無償化されます。子育てを社会全体で支え、子育てしやすい環境を整備することで、少子化の対策になればと考えています。11月に開催される世界ラリー選手権では、皆様にその魅力を満喫していただき、また国内外からの来訪者によって市内経済の活性化につながると考えています。他にも様々な政策実現を図り、暮らしの環境を整える一翼を担うべく取り組んで参ります。

地域も、企業も、行政も、相互に連携を図りながら住みよいまちにすることが重要と思います。今後も皆様のご意見を伺いながら、市民の暮らしを第一に考え、懸命に取り組んでまいります。何卒、変わらぬご指導ご鞭撻の程、お願い申し上げますと同時に皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたします。

活動報告

活動写真の紹介

直近の活動を写真で報告します！

豊田市政の重責を担う市長が決まりました！



市民の皆様の御信任を得た太田市長とまちの魅力づくりに貢献します！



佐賀市における若者サポートステーションの取り組みを視察させていただきました！



「教育予算と対策」をテーマに子育てから教育まで支援の現状と課題を学んできました！



日頃お世話になっている多くの団体様で市政報告の機会を頂きました！



市制73周年記念式典。私も地方自治の分野で表彰をいただきました。今後も頑張ります！



卒業式。次のステージでも楽しく、幸せな人生を歩んでほしいです！



ボランティア活動。だんだんと暖かくなり活動しやすくなりました！

鈴木たかひでへ皆様のご意見・ご要望・お困りごとをお寄せください！

事務所：豊田鉄工労働組合内
住所：細谷町4丁目50番地 Tel/Fax：28-8437
自宅：西広瀬町登り256番地 Tel：090-3453-5316



@SUZUKI_TAKAHIDE

鈴木たかひで

3月定例議会への取り組み（発言した質問・意見など）

予算審議その1

令和6年度一般会計予算

令和6年度

1,956億円

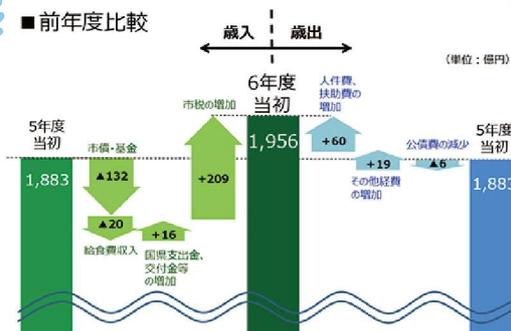
一般会計当初予算としては過去最高額
(前年比73億円増、3.9%増)

令和6年度の予算概要を報告します！

★予算の特徴

- ・市民の暮らしの応援に積極的に取り組みつつも将来を見据え、計画的に支出。
- ・好調な企業業績を受け、税収は1,255億円となり過去最高額。（前年比209億円の増）
- ・1956億円は前年比で73億円増ですが、そのうち約60億円は人件費や扶助費など義務的経費の増加。

■前年度比較



予算審議その2

令和6年度一般会計予算

令和6年度の予算における注目する施策を紹介します！

1. 高校生世代までの医療費無償化



発言した意見

中学卒業後の経済的な負担を理由に受診控えが存在した。本事業により受診控えを 방지、病気の早期治療による健全育成に寄与するものとして賛成。

通院の医療費助成の対象を高校生世代まで拡大します。
※大学生等は入院費の無償化を引き続き実施します。

開始日： 令和6年4月～

2. 小中学校の体育館・武道場へ空調設備の設置



発言した意見

これまで過酷な暑さに対して学校現場では熱中症の不安を感じながら活動してきた状況だった。また、避難所として指定された施設も多く存在した。空調設備の導入によって効果的に運営できるようになることから賛成。

全小中学校の体育館・武道場に空調設備を整備を実施し、令和7年度の夏から運用を開始します。

3. 補聴器の購入補助



- ①対象者：（以下をすべて満たす者）
- ・市内に居住し、住民台帳に登録がある者
 - ・市内で在宅生活をする18歳以上の者
 - ・医師により必要と認められた者
 - ・市の他の補聴器補助の対象者でない者

- ②対象経費：購入費用の半額
- 上限 3万円（非課税者）
 - 1.5万円（課税者）

開始日： 令和6年4月～

日常生活に支障がある高齢者等に対し、補聴器の購入する費用の一部を助成することにより、生活の質の改善や社会的孤立を防止、社会参加の促進を図ります。

4. 世界ラリー選手権の開催



発言した意見

世界ラリー選手権の開催効果としては100億円を超える経済効果の他、市民が楽しむ機会の創出、子ども達が学び楽しむ教育への活用など、極めて費用対効果が高い。引き続き「ラリーのまちとよた」として、その効果がまちづくりに活かされることを期待して賛成。

世界ラリー選手権を豊田市で開催し、市内経済の振興と多くの方に楽しんでいただく取り組みをします。

（令和6年11月21日（木）～24日（日））

議案審査

学校給食センター条例

市内の保育所、幼稚園及びこども園に通う幼児（3～5歳児）市立学校に通う児童及び生徒の給食費を無償化します。



- ・こども園等 210円/食
- ・小学校 250円/食
- ・中学校 280円/食

0円/食

※特別支援学校
こども発達センターも含む

開始日： 令和6年4月1日から

発言した意見

国で検討中の制度化に先駆け、子育て支援を推進する意義は大きい。また、財源の確保について中長期的な計画があることも確認した。新年度の経済的な負担が発生する4月に早期に対応することや、管理側である教職員の負担軽減にもつながることを評価。子どもたちが家計の心配・不安なく良質な栄養を摂取し、健やかな成長につながるものとして賛成。